

2023年1月27日

独立行政法人労働者健康安全機構広島産業保健総合支援センターと連携協定締結 ～あいおいニッセイ同和損害保険(株)も同時締結～

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、独立行政法人労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター（所長：吉川 正哉、以下「広島産保センター」）と広島県内における労働者の健康確保と産業保健の活性化を図ることを目的に連携協定を締結しました。

1. 協定の概要

(1) 目的

本協定は、双方が緊密な相互連携を図り、双方の資源を活用した事業に協働で取り組むことにより、労働者の健康確保と産業保健の活性化を図ることを目的とします。

(2) 協定項目

- ①治療と仕事の両立支援に関する普及促進・啓発及び事業場訪問支援に関すること
- ②広島産業保健総合支援センター事業（産業保健関係者に対する専門的研修、専門的相談、情報提供・広報啓発、メンタルヘルス対策・啓発セミナー）及び地域産業保健センター事業の普及促進・啓発
- ③労働者の健康づくりの推進に向けた取組みに関すること
- ④その他、本協定の目的に沿うこと

2. 今後の展開について

当社は2022年度より新たな中期経営計画をスタートさせ、「すこやかな未来を保険でつくる」をスローガンに、「お客さまの『笑顔で長生き』」を応援し、すこやかな未来を支える健康長寿サポーター」を目指す取組みを進めています。今回の提携を機に、広島県内の労働者の健康確保と産業保健の活性化に貢献できるよう取り組んでいきます。

以上



協定締結式の様子（左から当社 前川部長、広島産保センター 吉川所長、あいおいニッセイ同和損害保険 毛利支店長）